【北上地区消防組合広報誌】
みんなの幸せ・笑顔・安心を守る

ふれあい119

No.46
2023
秋号

火を消して　不安を消して　つなぐ未来
令和５年度全国統一防火標語

特集 リアル火災原因の真実に迫る

火災はこうして起きる
火元は電子機器？

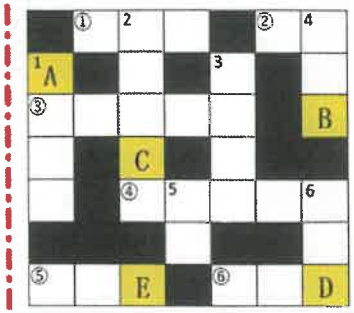
「空き缶のポイ」でマンション4人死亡

秋の全国火災予防運動週間！（11/9～11/15）

北上地区消防組合クロスワード

A～Eの文字を当てはめて次の文章を完成させてください。

「住宅用火災警報器は設置して10年で A B C D E !!」



タテのかぎ

1 先端が嘴(とび)のくちばしの形をした道具。江戸時代から現在まで消火作業時に使われています。
2 初期消火に使用する道具。黄色いピン・ホースにノズル・噴射レバーを握って消火しましょう。
3 ○○○○予防には手洗い、うがい、換気が大切です。
4 住宅用火災警報器はご自宅に設置しなければならない○○○となっています。
5 火事の時、○○りが充満していたら姿勢を低くして避難してください。
6 119番通報の際は、聞かれることについて落ち着いて、簡潔かつ正確に情報を○○○ましょう。

ヨコのかぎ

① 2023年度の全国防火標語は「火を○○○、不安を○○○、つなぐ未来」※○○○は同じ言葉です。
② 火災予防のため、○○ストーブは正しい使い方と定期的な煙突の清掃で快適な冬を過ごしましょう。
③ 救急車は具合の悪い人やけがをした人を救命処置しながら○○○○○まで搬送します。
④ 発火又は引火しやすく、貯蔵や取り扱いには法律で規制があります。（例：ガソリン、灯油）
⑤ ４つの習慣・６つの対策からなる「いのちを○○○10のポイント」を家族で確認して住宅防火に努めよう。
⑥ 近年、自然災害が多発しています。ハザードマップなどで事前に避難場所を確認して災害に○○○ましょう。

職員だより

派遣職員
消防司令補
下瀬川　一真

ひとことお願いします！

「全国各地から火災の情報が入り、気を抜くことはできませんが、全国から派遣されている仲間と共に、知識・技術を駆使して火災調査支援を行っています。」

当組合では、令和５年４月から消防庁消防研究センターへ職員を派遣しています。２年間の派遣となりますが、全国各地の様々な火災を経験し、北上地区に高度な知識や調査技術の向上をもたらしてくれることでしょう。

消防研究センターは東京都調布市にあり、Ｘ線透視装置や高度な分析機械で、全国の火災調査の支援を行っています。また、全国ニュースにるような大規模な火災や傷者を多く発生させた火災の調査を行っています。最近では令和元年７月に京都市で起きた「京都アニメーション火災」や、令和３年12月に大阪市北区で起きた「北新地ビルクリニック火災」は記憶にも新しいと思います。

発行：北上地区消防組合　編集：消防本部広報編集委員会
〒024-0083　岩手県北上市柳原町二丁目３番６号

ホームページ　フェイスブック

KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT

Lithium Ion Battery

リチウムイオン電池

搭載製品による火災急増中

近年の充電式家電製品には、ほとんどの製品にリチウムイオン電池が内蔵されています。このリチウムイオン電池はパワーがあり、家電製品の小型化と性能向上に一役買っています。

そんなリチウムイオン電池ですが、従来の乾電池と比べてとてもデリケートにできています。まずは、変形や膨張が無いか確認しましょう。また、強い衝撃を与えることで、出火に至る危険性があります。

上記はモバイルバッテリーの発火実験の映像です。NITEのホームページではいろいろな火災原因の映像を見ることができます。

(独)製品評価技術基盤機構(NITE・ナイト)公式YouTubeチャンネル

動画で見られます

捨てる時の注意点

リチウムイオン電池は現在、家電など様々なものに使用されています。

リチウムイオン電池を廃棄する場合は分別することが重要です。

ごみ収集車の内部にはごみを圧縮する装置があります。また、不燃ごみ処理施設においては、ごみを破砕する工程があり、どの場面においても、ごみに対して強い力や衝撃が加わります。

リチウムイオン電池が混入している場合、収集車や処理施設において火災が発生する原因となります。実際に、処理過程においてリチウムイオン電池から発火した火災が全国で頻発しており、年間の被害額は数十億円を超えるという推計もあります。

リチウムイオン電池等の電池類は、外から見えるように透明な袋に入れ、不燃ごみの袋とは分けて出してください。また、不燃ごみを出す際は、電池類が不燃ごみ袋の中に含まれていないか再度確認をお願いします。なお、北上市及び西和賀町の廃棄方法は、次のとおりです。

北上市生活環境部
環境政策課ごみ減量係から

【北上市の場合】

① 電池類(リチウムイオン電池を含む)は、不燃ごみの日に、透明な袋に入れ、不燃ごみの袋とは分けて出してください。

② 充電して使用する電子機器等には、ほとんどリチウムイオン電池が入っていますので、取り外せる場合は取り外し、上記①のとおり出してください。

③ 本体から取り外すことが難しい電子機器等については、リチウムイオン電池が含まれている部品ごと透明袋に入れ、不燃ごみの袋とは分けて出してください。(コードレス掃除機等は可能な限り分解し、リチウムイオン電池が含まれている箇所・部品のみを透明な袋に入れ、他の部品は不燃ごみの袋へ入れてください。)

【西和賀町の場合】

西和賀町ではリチウムイオン電池を含む充電式電池などの回収はおこなっておりません。
購入元の販売店にご相談ください。

【北上市にお住まいの方】 北上市生活環境部環境政策課ごみ減量係 《電 話》0197-72-8284(直通) 《メール》kankyo-s@city.kitakami.iwate.jp
【西和賀町にお住まいの方】西和賀町町民課 《電 話》0197-85-2111(代表) 《メール》cyoumin@town.nishiwaga.lg.jp

ロクヌーマーこたえ ①ひと ②まち ③ひろいた ④ものかい ⑤ものを ⑥ものを

KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT

特集 火災はこうして起きる

ゴミ屋敷

いわゆるゴミ屋敷と呼ばれている「モノ」が散乱しているお家は火災になりやすいと言われています。

ゴミでなくても、モノが多く散乱していると小さな火が発生しても気付きにくくなり、燃えやすいモノが散乱していると「あっ！」という間に燃え広がるためです。

タバコの消し忘れの火、ストーブ(石油・電気問わず)、コンセントのホコリなどが原因でゴミに燃え移り、毎年火災が発生しています。また、外に置いているゴミなどに放火される危険性が極めて高いです。

KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT

収れん

収(しゅう)れん火災というのをご存じでしょうか。

原理は、虫メガネで太陽の光を集めると紙などが焦げる実験のアレです。秋から冬場、冬場から春にかけて日中の太陽の高さが低くなり、家の中や外に置かれていた水の入ったペットボトルなどが原因で可燃物が燃える現象のことです。

ほかに…

KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT

カセットガス

寒くなるこれからの時期、卓上コンロで「鍋」なんてお宅も結構あるのではないでしょうか？久々に出したカセットガスが冷え切っていて、火のつきが悪くヒーターで温めるなんてことしていませんか？それは絶対にやめてください。下の画像のように、爆発する危険性が極めて高いです。絶対にやめましょう。

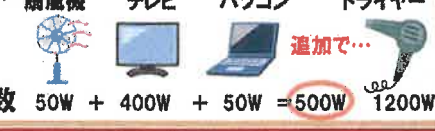
(独)製品評価技術基盤機構(NITE・ナイト)公式YouTubeチャンネルより

KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT KEEP OUT

タコ足配線

いわゆるタコ足配線が原因で火災になることがあります。タコ足配線の危険性は、使用器具の「定格消費電力(ワット数)」が、延長コードの定格消費電力を上回ることで、延長コードが発熱することです。日本で市販されている延長コードの定格消費電力は、1500Wに統一されています。以下の例を参考にして、ルールを守って使っていただくと火災の危険はありません。

(例)



W数 50W + 400W + 50W =500W 1200W だと 合計 1700W

このように、ワット数の合計が1500Wを超えると、延長コードが発熱する原因となります。

ロクヌーマーこたえ ①ひとつの ②こうかを ③かんせん ④まちがい ⑤ものを ⑥つたえ